



姉妹都市提携40周年を迎えるクロアチア・リエカ市と、音楽を通じた交流と親交を深めるために、  
本年10月1日にオープンのカルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)ホールにて、  
リエカ市が誇る若きピアニスト ゴラン・フィリペツ氏によるリサイタルと、  
両市の友好の懸け橋として川崎市から贈るミニコンサートを開催します。



## Profile

### Goran Filipec, piano

ゴラン・フィリペツ(ピアノ)

ゴラン・フィリペツは、フランス・リスト協会(Ferenc Liszt society in Budapest)から、2016年リリースのアルバム、パガニーニ大練習曲集(ナクソス)でレコード大賞を受賞するなど、世界的に注目されるピアニストである。古典派そしてロマン派の作品にレパートリーの大半を置き、輝かしい超絶技巧、燃えるような力強さと繊細な音楽性で聴衆の心を捉えている。

1981年クロアチアのリエカに生まれ、モスクワ音楽院、ハーグ王立音楽院、ケルン音楽大学、ザグレブ音楽院に学ぶ。ナウム・グルーベルト、ナタリア・トウルル、オクサナ・ヤブロンスカヤ、エフゲニー・ザラフィアンツに師事。コンクールでは、フランス・リスト国際ピアノコンクール=マリオ・ザンフィ、パルナソス・ピアノコンクール、ガバラ国際ピアノコンクール、ホセ・イトゥルビ国際音楽コンクール他で受賞。

現在は演奏活動のかたわら、パリ・ソルボンヌ大学、パリ国立高等音楽院博士課程においてパガニーニの残したピアノ作品について研究を行っている。

フィリペツはヨーロッパではもちろんのこと、アメリカ、南米、日本で演奏。2006年にカーネギーホールでデビューを果たした後、マリンスキー劇場、ミラノ・オーデトリウム、フィルハーモニー・ド・パリ、ブタペスト国立コンサートホール、横浜みなとみらいホールなど主要な劇場、コンサートホールで演奏。なかでもマリンスキー劇場のピアノ・フェスティバルには度々招かれている。また、かの有名なマルタ・アルゲリッチからの招待を受け、フィリペツは彼女のプロジェクトであるマルタ・アルゲリッチ・フェスティバルで演奏している。

リスト協会は今回のレコード大賞授与にあたって、フィリペツの演奏はリスト自身もが大いに評価するであろうと述べた。これによりゴラン・フィリペツは、ホロヴィッツ、アシュケナージ、シフ、ブレンデル、アラウ、コチシュ、ポリニなどの名だたる歴代受賞者たちのなかに名を連ねた。www.goran-filipec.com

©Petar Kürschner Jr.



#### 登戸混声合唱団

1980年12月 合唱指揮者 片野秀俊先生(多摩区在住)の呼びかけで結成し、川崎市多摩区、麻生区を拠点として活動しています。メンバーは地元川崎市をはじめ、厚木市、座間市、藤沢市や東京都を中心に約40名で、年齢層は20代~80代と幅広い構成となっています。合唱を通して、自身の楽しみとともに聞いていただく皆様にも心に安らぎを与えることが出来ればと、活動を続けていくことがこの合唱団の理念。2007年には、リエカ市と川崎市の姉妹都市締結30周年記念コンサートをクロアチアで公演。



#### 坂戸小学校合唱団

昨年秋に創立30周年を迎えた合唱団。学校・地域や施設でのボランティア演奏やイベント参加、東京交響楽団との共演、国際交流・文化交流など、さまざまな活動をしています。NHK全国学校音楽コンクールでは、2017年も含め、県大会金賞をこれまで7回受賞し、神奈川県代表として関東甲信越ブロックコンクールでは銅賞を6回受賞。TBSこども音楽コンクールにおいても神奈川県最優秀校に5回選ばれたほか、東日本優秀演奏会での最優秀賞受賞、全国大会出場など数々の受賞歴があります。

## Access

### カルッツかわさき (川崎市スポーツ・文化総合センター)

〒210-0011 川崎市川崎区富士見1-1-4

**電車** JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩15分

**バス** 川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「教育文化会館前」

・川崎市営バス(系統番号:川04・川05・川07・川10・川13・川15)

・臨港バス(系統番号:川02・川03)

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

